

地方議会議員の立候補環境の整備について

—多様な人材が参画し住民に開かれた地方議会の実現に向けて—

○女性や若者等多様な人材の地方議会への参画につなげるため、第33次地方制度調査会答申で明記された、次の事項について、格別の配慮をお願いしたい。

企業の就業規則において、

- 1 立候補に伴う休暇制度を設けること。
- 2 議員との副業・兼業を可能とすること。

令和5年3月1日

全国都道府県議会議長会会長 柴田 正敏
全国市議会議長会会長 清水 富雄
全国町村議会議長会会長 南雲 正

女性や若者等多様な人材の議会への参画につなげる主な取組

女性参画につなげる

都道府県議会の取組

- 会議規則等に出産等の取扱いを明示
(出産:全47議会、育児:45議会、産前産後期間:44議会)
- 福岡県議会ハラスメント条例
(県内市町村議会を含めた研修の実施、相談体制を整備)

市議会の取組

- 会議規則等に出産等の取扱いを明示
(出産:785議会、育児:759議会、産前産後期間:750議会)
- 議長会による議員研修支援
(男女共同参画の研修モデルプログラムをオンデマンド配信)

町村議会の取組

- 会議規則等に出産等の取扱いを明示
(出産:825議会、育児:618議会、産前産後期間:632議会)
- 議会における育児時間の付与
(取組例:1歳未満の乳児を育てている議員が本会議中に育児時間(例:授乳)を議長に請求できるように会議規則を改正)

若者参画につなげる

都道府県議会の取組

- 若者と議員との意見交換
(半数近くの県で実施。秋田県等はグループに分かれ意見交換)
- 学生議会、子ども議会の開催
(半数以上の県で実施。模擬議会を通じて実際の議会を体験)

市議会の取組

- 北海道の地方議員有志の取組
(統一地方選挙に向けて「地方議会議員養成講座」を開催)
- 子ども議会の開催
(84議会で実施、増加傾向)

町村議会の取組

- 若者が参加した広報紙の作成
(取組例:大学と連携協力協定を締結し、学生が特集記事の執筆を担当)
- 若者と議員との意見交換
(取組例:地域の高校で学生と議員がテーマを設定したグループワークを実施)

住民の関心を高める

都道府県議会の取組

- 住民と議員との意見交換
(半数以上の県で実施。長野県等はオンラインでも実施)
- 議長記者会見
(半数以上の県で実施。定例会の概要を議長からネット等で配信)

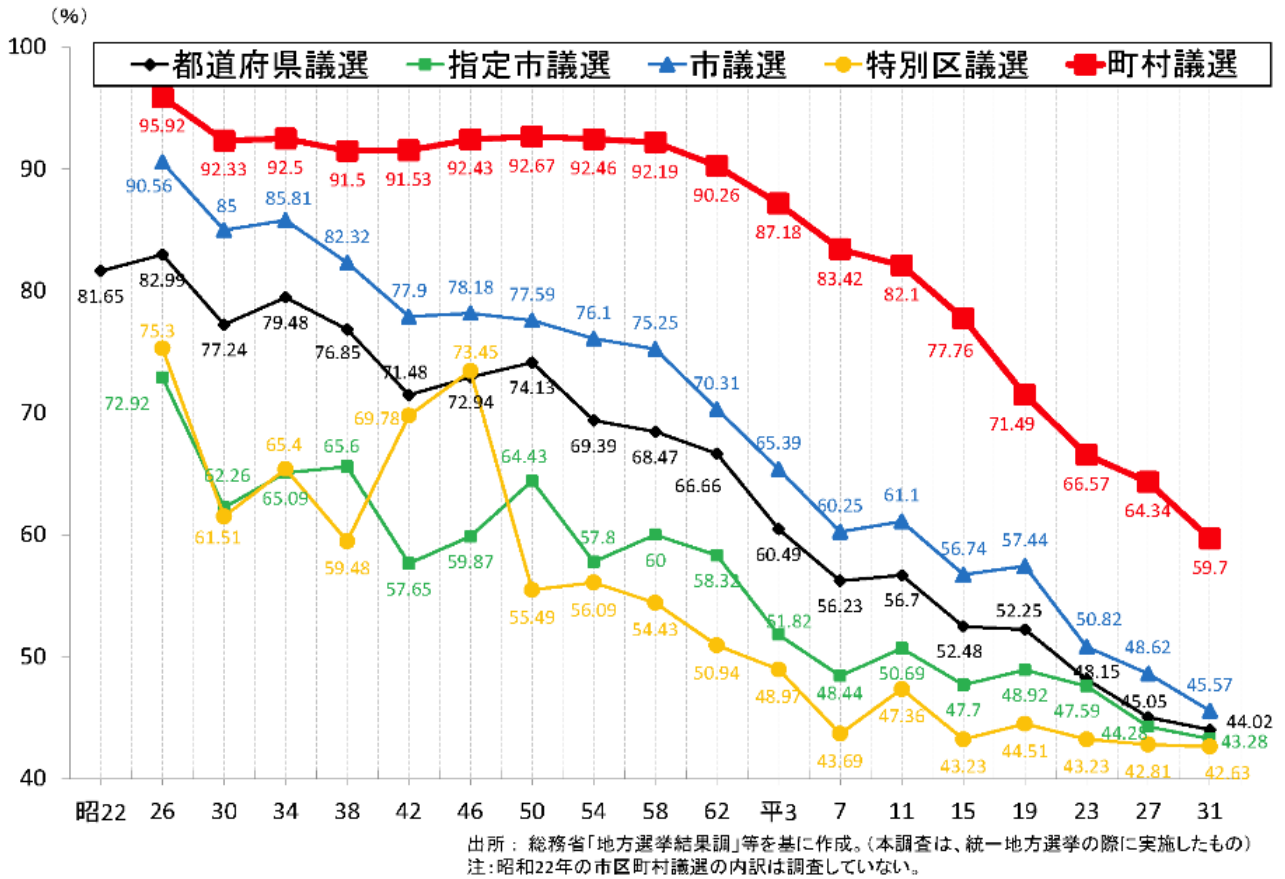
市議会の取組

- 議会報告会の開催
(225議会で実施、主に報告・意見交換を行う)
- SNSを活用した情報発信
(388議会で実施、多様なツールを利用)

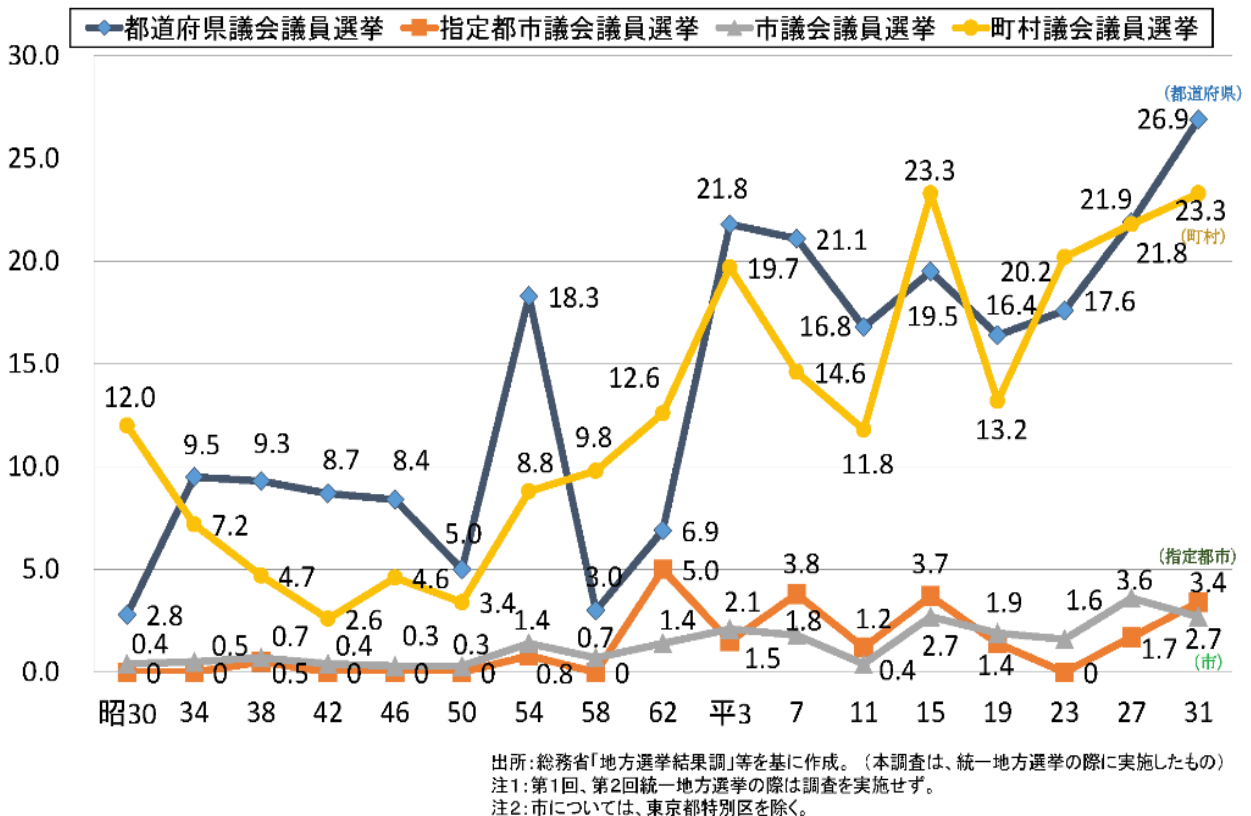
町村議会の取組

- 政策サポーター制度の導入
(取組例:住民が政策サポーターとして議員と議論し、研究テーマに関する政策を提言)
- 住民と議員との意見交換
(取組例:公共施設等にカフェコーナーを設けて意見交換を実施し、政策に反映)

統一地方選挙における投票率の推移

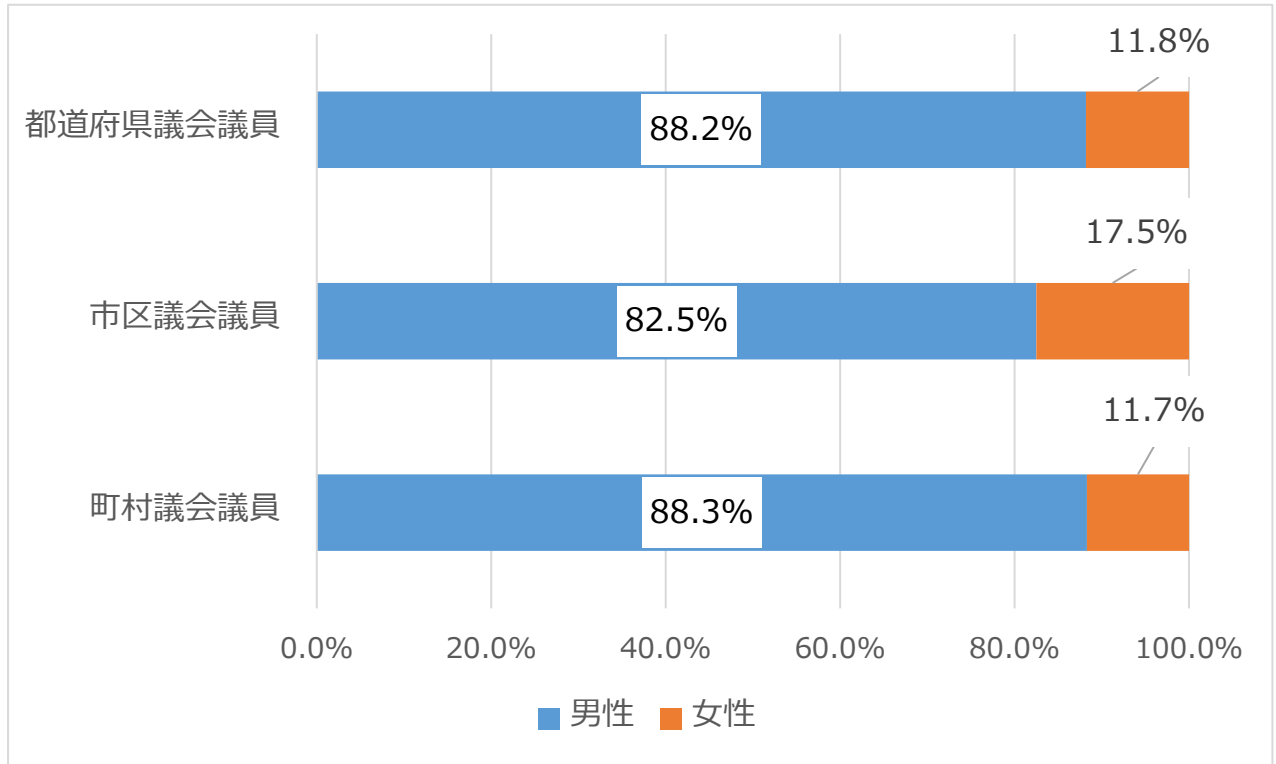


統一地方選挙における無投票当選者数の割合の推移



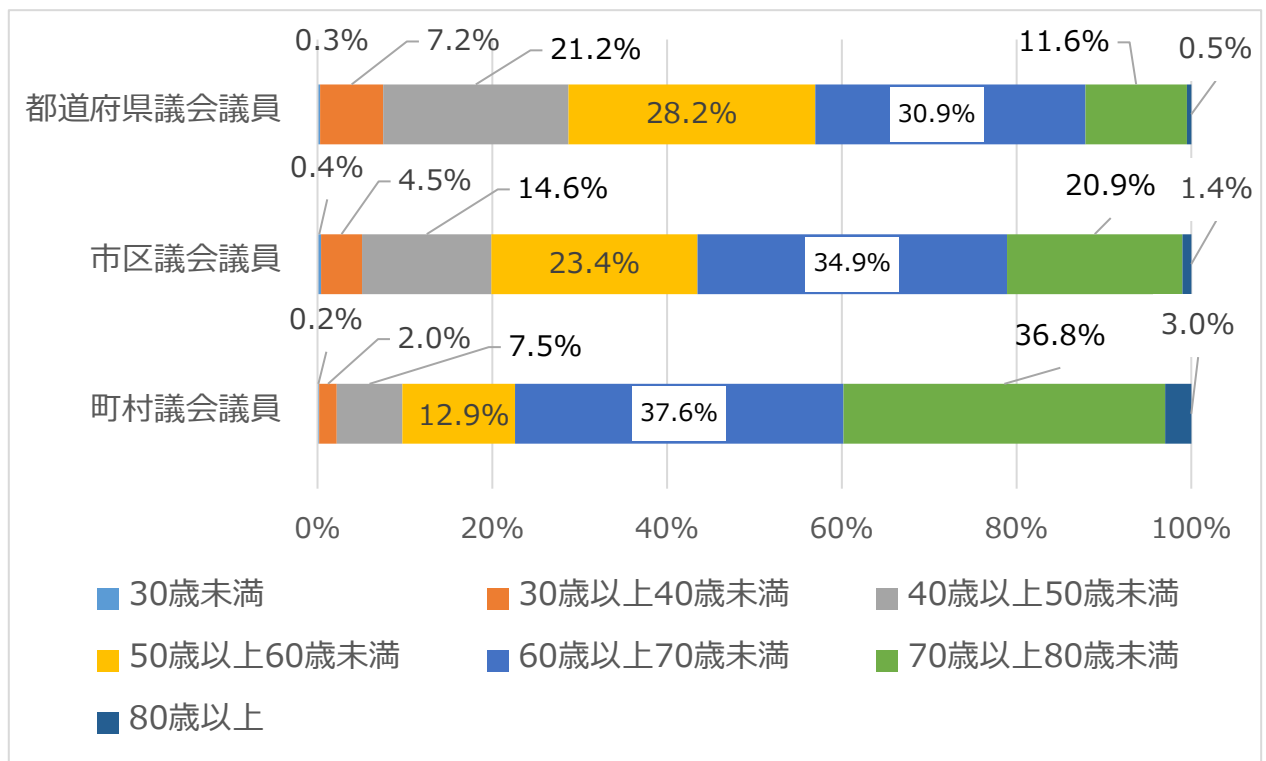
議員の構成

○男女の比率



出典：総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」（令和3年12月31日現在）

○年齢別の状況



出典：各議長会調（都道府県議会議員：令和元年7月1日現在、市区議会議員：令和4年7月1日現在、町村議会議員：令和4年7月1日現在）

注：小数点第2位以下四捨五入のため、割合の合計が100%とならない場合がある。